

【鹿児島県日置市】
日置市校務D X計画

「G I G Aスクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」の提言及び「G I G Aスクール構想の下での校務D X化チェックリスト」の34項目を踏まえ、本市の課題としてクラウドツール等の積極的活用を推進すること、F A Xでのやり取りや押印の見直しを推進すること、校務の効率化を図りペーパーレス化を推進することなどが挙げられる。これらの具現化を図りながら学校における校務の負担軽減を図ることで、教育活動全体をとおして高まりのある「魅力ある学校づくり」に取り組めるよう、校務D Xを積極的に推進する。

1 クラウドツールの等の積極的活用

(1) 様々な情報コンテンツ・ツールの有効活用

- ・ See-Smileによる業務連絡及び提出物等のやりとりによるペーパーレス化
- ・ 校務支援ソフトによる諸帳簿及び児童生徒の出席状況等の管理
- ・ 校務系ネットワーク（学校間共有フォルダ）や「Microsoft Teams」の活用による情報共有及びやり取り

(2) 情報活用能力の育成、個人情報等の安全保護などに関する情報モラルの慣行

- ・ 教員の資質向上（校内外研修等への積極的参加）

(3) 学校のセキュリティポリシーの徹底

- ・ 見直し・改善の徹底

2 ペーパーレス化の推進による校務の効率化

(1) 報告様式、提出様式等の見直し

(2) F A X活用の見直し（F A Xが効率的な場合のシミュレーション化）

(3) 名簿情報の不必要な手入力作業の見直し

- ・ C S V形式で作成した個人情報等の活用等（幼少接続、小中接続時等）

(4) 学校・職員と保護者との連絡のデジタル化

- ・ 学校メール（安心メール）等の活用
- ・ 学校だより等のホームページ掲載やブログ発信等

(5) クラウドサービスの拡充

- ・ 次世代の校務システムへの移行を見通した現校務支援システムの現状分析やセキュリティの高度化

(6) 業務の流れ（業務フロー）の見直し及び改善